



2021年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2021年5月13日

上場取引所 東

上場会社名 近畿車輛株式会社

コード番号 7122

URL https://www.kinkisharyo.co.jp

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 岡根 修司

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経理部長
(兼)経営管理室部長

(氏名) 益田 浩

(TEL) 06-6746-5231

定時株主総会開催予定日 2021年6月29日

配当支払開始予定日

2021年6月11日

有価証券報告書提出予定日 2021年6月29日

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期の連結業績 (2020年4月1日~2021年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期	49,419	20.4	320	—	321	—	662	△6.1
2020年3月期	41,053	△37.2	△295	—	△997	—	704	△60.9

(注) 包括利益 2021年3月期 △1,131百万円(—%) 2020年3月期 △1,199百万円(—%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2021年3月期	96.22	—	3.0	0.5	0.6
2020年3月期	102.41	—	3.1	△1.2	△0.7

(参考) 持分法投資損益 2021年3月期 一百万円 2020年3月期 一百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期	66,021	21,318	32.3	3,097.96
2020年3月期	75,912	22,450	29.6	3,262.20

(参考) 自己資本 2021年3月期 21,318百万円 2020年3月期 22,450百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2021年3月期	24	△128	△695	4,344
2020年3月期	14,373	774	△11,829	5,214

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2020年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00	—	—	—
2021年3月期	—	0.00	—	30.00	30.00	206	31.2	0.9
2022年3月期(予想)	—	0.00	—	30.00	30.00		103.2	

3. 2022年3月期の連結業績予想 (2021年4月1日~2022年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	15,000	△38.0	200	△30.6	△200	—	△200	—	△29.06
通期	39,000	△21.1	800	149.5	200	△37.8	200	△69.8	29.06

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無
② ①以外の会計方針の変更： 無
③ 会計上の見積りの変更： 無
④ 修正再表示： 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年3月期	6,908,359株	2020年3月期	6,908,359株
② 期末自己株式数	2021年3月期	26,761株	2020年3月期	26,310株
③ 期中平均株式数	2021年3月期	6,881,851株	2020年3月期	6,882,190株

(参考) 個別業績の概要

1. 2021年3月期の個別業績（2020年4月1日～2021年3月31日）

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期	38,709	61.2	154	△91.4	465	△65.5	697	△78.6
2020年3月期	24,014	△43.0	1,800	△2.2	1,347	△37.7	3,258	78.1

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期	101.38	—
2020年3月期	473.49	—

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期	54,896	16,144	29.4	2,346.05
2020年3月期	61,743	16,178	26.2	2,350.81

(参考) 自己資本 2021年3月期 16,144百万円 2020年3月期 16,178百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	P. 2
(1) 当期の経営成績の概況	P. 2
(2) 当期の財政状態の概況	P. 2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	P. 3
(4) 今後の見通し	P. 3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	P. 3
3. 連結財務諸表及び主な注記	P. 4
(1) 連結貸借対照表	P. 4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	P. 6
(3) 連結株主資本等変動計算書	P. 8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	P. 10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	P. 11
(継続企業の前提に関する注記)	P. 11
(セグメント情報等)	P. 11
(1株当たり情報)	P. 14
(重要な後発事象)	P. 14
4. その他	P. 15
(1) 生産、受注及び販売の状況	P. 15
(2) 役員の異動	P. 15

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の影響とそれに伴う2度の緊急事態宣言の発令を経て多くの業界がかつてない打撃を受け、厳しい状況のうちに推移しました。このような状況のもと、当連結会計年度の当社グループ（当社及び連結子会社）における業績は、売上高が494億1千9百万円（前連結会計年度売上高410億5千3百万円）と前年同期と比べ83億6千5百万円の増収となりました。営業利益は3億2千万円（前連結会計年度営業損失2億9千5百万円）と前年同期と比べ6億1千6百万円の増益となりました。営業外収益は2億6千3百万円（前連結会計年度営業外収益1億9千1百万円）と前年同期と比べ7千1百万円の増加となり、営業外費用は2億6千2百万円（前連結会計年度営業外費用8億9千3百万円）と前年同期と比べ6億3千1百万円の減少となりました。営業外収益から営業外費用を差し引いた純額は1百万円（前連結会計年度△7億1百万円）となり、経常利益は3億2千1百万円（前連結会計年度経常損失9億9千7百万円）と前年同期と比べ13億1千9百万円の増益となりました。また、当連結会計年度は、保有資産の有効活用及び財務体質の強化を図るため、当社が保有する投資有価証券の一部を売却したことにより7億5百万円を投資有価証券売却益として特別利益に計上しております。以上の結果、親会社株主に帰属する当期純利益は6億6千2百万円（前連結会計年度親会社株主に帰属する当期純利益7億4百万円）と前年同期と比べ4千2百万円の減益となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

①鉄道車両関連事業

国内向車両の西日本旅客鉄道株式会社向電車及び近畿日本鉄道株式会社向電車、海外向車両のカタール鉄道会社向電車等により、売上高は486億1千8百万円（前連結会計年度売上高402億6千万円）と前年同期と比べ83億5千7百万円の増収となり、営業利益は7億6千万円（前連結会計年度営業損失4千4百万円）と前年同期と比べ8億5百万円の増益となりました。

②不動産賃貸事業

東大阪商業施設及び所沢商業施設を中心に売上高は8億1百万円（前連結会計年度売上高7億9千2百万円）となり、営業利益は6億2千2百万円（前連結会計年度営業利益6億9千1百万円）となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

(資産)

当連結会計年度末の資産合計は660億2千1百万円（前連結会計年度末759億1千2百万円）と98億9千1百万円の減少となりました。流動資産は主に仕掛品の減少により、488億9千1百万円（前連結会計年度末576億8千5百万円）と87億9千4百万円の減少となりました。固定資産は主に有形固定資産について新規取得資産がほとんど無く減価償却費の計上により簿価が減少となったこと及び投資有価証券の時価変動による減少により、171億3千万円（前連結会計年度末182億2千7百万円）と10億9千7百万円の減少となりました。

(負債)

当連結会計年度末の負債合計は447億2百万円（前連結会計年度末534億6千2百万円）と87億5千9百万円の減少となりました。流動負債は1年内返済予定の長期借入金について固定負債からの振り替えにより増加したものの、主に案件進捗に伴い前受金が減少したことにより、398億3千8百万円（前連結会計年度末421億2千1百万円）と22億8千2百万円の減少となりました。固定負債は主に長期借入金を流動負債の1年内返済予定の長期借入金に振り替えたことにより、48億6千3百万円（前連結会計年度末113億4千万円）と64億7千7百万円の減少となりました。

(純資産)

当連結会計年度末の純資産合計は213億1千8百万円（前連結会計年度末224億5千万円）と11億3千1百万円の減少となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物は、43億4千4百万円（前連結会計年度末52億1千4百万円）と前年同期に比べ8億7千万円の減少となりました。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前当期純利益が10億2千7百万円となり、主に売上債権の増加により、2千4百万円の収入（前連結会計年度143億7千3百万円の収入）と前年同期と比べ143億4千9百万円の収入の減少となりました。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動によるキャッシュ・フローは、主に有形固定資産の取得による支出により、1億2千8百万円の支出（前連結会計年度7億7千4百万円の収入）と前年同期と比べ9億2百万円の収入の減少となりました。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動によるキャッシュ・フローは、主に長期借入金の返済による支出により、6億9千5百万円の支出（前連結会計年度118億2千9百万円の支出）と前年同期と比べ111億3千3百万円の支出の減少となりました。

(4) 今後の見通し

コロナ禍からの回復に向けた諸施策実施の動きと新たな生活様式への対応が求められる中、海外市場は受注競争の激化や現地生産化要請など依然として厳しい状況にある一方、国内市場は中長期的な鉄道車両の需要減少傾向に加え、短期的に見込まれていた需要も新型コロナウイルス感染症の影響が長期化したことで鉄道事業者の投資計画の見直しにより不確実さを増し、先行きを見通せない状況となっております。

当社グループといたしましては、限られた受注機会を確実に獲得できるよう、積極的に営業活動を行うとともに、製造体質の強化を図って、顧客の信頼と収益の確保に取り組んでまいります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、国内の企業間との比較可能性を確保するため、日本基準で連結財務諸表を作成する方針であります。

なお、IFRSの適用につきましては、我が国における会計基準の動向等を勘案し対応を検討してまいります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,224	4,353
受取手形及び売掛金	26,881	27,754
仕掛品	20,638	15,623
原材料及び貯蔵品	585	522
その他	4,391	671
貸倒引当金	△36	△34
流動資産合計	57,685	48,891
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	6,052	5,703
機械装置及び運搬具（純額）	2,153	2,273
土地	2,582	2,582
リース資産（純額）	568	463
建設仮勘定	204	8
その他（純額）	193	209
有形固定資産合計	11,754	11,240
無形固定資産	213	215
投資その他の資産		
投資有価証券	5,833	5,446
その他	437	238
貸倒引当金	△10	△10
投資その他の資産合計	6,260	5,674
固定資産合計	18,227	17,130
資産合計	75,912	66,021

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	7,325	7,975
短期借入金	15,560	15,170
1年内返済予定の長期借入金	1,062	6,233
リース債務	119	435
未払法人税等	75	535
前受金	11,576	937
賞与引当金	327	368
製品保証引当金	650	566
受注損失引当金	3,464	4,087
その他	1,958	3,528
流動負債合計	42,121	39,838
固定負債		
長期借入金	6,244	578
リース債務	453	16
繰延税金負債	1,042	729
退職給付に係る負債	2,844	2,879
その他	756	660
固定負債合計	11,340	4,863
負債合計	53,462	44,702
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,252	5,252
資本剰余金	3,124	3,124
利益剰余金	11,490	12,152
自己株式	△104	△105
株主資本合計	19,763	20,425
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,136	1,396
繰延ヘッジ損益	△5	3
為替換算調整勘定	690	△419
退職給付に係る調整累計額	△134	△87
その他の包括利益累計額合計	2,687	893
純資産合計	22,450	21,318
負債純資産合計	75,912	66,021

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
売上高	41,053	49,419
売上原価	38,341	46,014
売上総利益	2,712	3,404
販売費及び一般管理費	3,007	3,084
営業利益又は営業損失(△)	△295	320
営業外収益		
受取利息	4	0
受取配当金	163	112
為替差益	—	86
受取保険金	—	41
雑収入	24	22
営業外収益合計	191	263
営業外費用		
支払利息	371	196
為替差損	376	—
支払手数料	74	—
雑支出	71	65
営業外費用合計	893	262
経常利益又は経常損失(△)	△997	321
特別利益		
投資有価証券売却益	1,013	705
受取保険金	1,012	—
特別利益合計	2,025	705
税金等調整前当期純利益	1,028	1,027
法人税、住民税及び事業税	33	474
法人税等還付税額	—	△106
法人税等調整額	290	△3
法人税等合計	323	365
当期純利益	704	662
非支配株主に帰属する当期純利益	—	—
親会社株主に帰属する当期純利益	704	662

連結包括利益計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
当期純利益	704	662
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,797	△740
繰延ヘッジ損益	△5	9
為替換算調整勘定	△91	△1,109
退職給付に係る調整額	△8	47
その他の包括利益合計	△1,904	△1,793
包括利益	△1,199	△1,131
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	△1,199	△1,131
非支配株主に係る包括利益	—	—

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位：百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	5,252	3,124	10,785	△104	19,058
当期変動額					
親会社株主に帰属する当期純利益			704		704
自己株式の取得				△0	△0
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	704	△0	704
当期末残高	5,252	3,124	11,490	△104	19,763

	その他の包括利益累計額					純資産合計
	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	3,934	—	782	△125	4,591	23,650
当期変動額						
親会社株主に帰属する当期純利益						704
自己株式の取得						△0
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△1,797	△5	△91	△8	△1,904	△1,904
当期変動額合計	△1,797	△5	△91	△8	△1,904	△1,199
当期末残高	2,136	△5	690	△134	2,687	22,450

当連結会計年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

(単位：百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	5,252	3,124	11,490	△104	19,763
当期変動額					
親会社株主に帰属する当期純利益			662		662
自己株式の取得				△0	△0
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	662	△0	661
当期末残高	5,252	3,124	12,152	△105	20,425

	その他の包括利益累計額					純資産合計
	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	2,136	△5	690	△134	2,687	22,450
当期変動額						
親会社株主に帰属する当期純利益						662
自己株式の取得						△0
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△740	9	△1,109	47	△1,793	△1,793
当期変動額合計	△740	9	△1,109	47	△1,793	△1,131
当期末残高	1,396	3	△419	△87	893	21,318

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	1,028	1,027
減価償却費	1,348	1,181
賞与引当金の増減額 (△は減少)	25	40
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	21	—
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	158	81
製品保証引当金の増減額 (△は減少)	△44	△83
受注損失引当金の増減額 (△は減少)	△1,726	639
受取利息及び受取配当金	△167	△112
受取保険金	△1,012	△41
支払利息	371	196
支払手数料	74	—
投資有価証券売却損益 (△は益)	△1,013	△705
有形固定資産売却損益 (△は益)	7	△0
売上債権の増減額 (△は増加)	21,272	△12,574
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△4,404	5,044
仕入債務の増減額 (△は減少)	160	3,386
未払金及び未払費用の増減額 (△は減少)	△459	△50
未収消費税等の増減額 (△は増加)	△951	951
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△670	1,007
その他	152	178
小計	14,169	166
災害による損失の支払額	△680	△31
利息及び配当金の受取額	167	112
保険金の受取額	1,012	41
利息の支払額	△406	△253
法人税等の支払額	△47	△11
法人税等の還付額	158	—
営業活動によるキャッシュ・フロー	14,373	24
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△9	△9
定期預金の払戻による収入	9	9
有形固定資産の取得による支出	△411	△370
有形固定資産の売却による収入	4	1
無形固定資産の取得による支出	△145	△62
投資有価証券の取得による支出	—	△630
投資有価証券の売却による収入	1,326	934
投資活動によるキャッシュ・フロー	774	△128
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△9,587	△128
長期借入れによる収入	4,925	575
長期借入金の返済による支出	△7,056	△1,023
リース債務の返済による支出	△110	△119
自己株式の取得による支出	△0	△0
配当金の支払額	△0	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	△11,829	△695
現金及び現金同等物に係る換算差額	△17	△70
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	3,300	△870
現金及び現金同等物の期首残高	1,913	5,214
現金及び現金同等物の期末残高	5,214	4,344

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

1 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、経営会議及び取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社は、鉄道車両製造専門メーカーであり、JR向電車、公私鉄向各種電車、海外向電車、車両保守部品の製造及び販売について、戦略を立案し事業を展開しております。また、このほかに不動産賃貸事業を営んでおります。

従って、当社は「鉄道車両関連事業」及び「不動産賃貸事業」の2つを報告セグメントとしております。

2 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位：百万円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	連結財務諸表 計上額 (注) 2
	鉄道車両 関連事業	不動産 賃貸事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	40,260	792	41,053	—	41,053
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	0	0	△0	—
計	40,260	793	41,054	△0	41,053
セグメント利益又は セグメント損失	△44	691	646	△942	△295
セグメント資産	69,538	1,585	71,124	4,788	75,912
セグメント負債	29,990	808	30,799	22,663	53,462
その他の項目					
減価償却費	1,273	22	1,296	51	1,348
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	461	—	461	91	553

(注) 1 調整額は、以下のとおりであります。

- (1) セグメント利益又はセグメント損失の調整額△942百万円は、各報告セグメントに帰属していない全社費用△942百万円であり、全社費用は当社本社の管理部門に係る費用であります。
 - (2) セグメント資産の調整額4,788百万円は、当社本社の余資運用資金(現金及び預金)及び管理部門に係る資産であります。
 - (3) セグメント負債の調整額22,663百万円は、管理部門に係る負債であります。
 - (4) 減価償却費の調整額51百万円は、管理部門に係る減価償却費であります。
 - (5) 有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額91百万円は、管理部門に係る設備投資額であります。
- 2 セグメント利益又はセグメント損失は、連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

当連結会計年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	連結財務諸表 計上額 (注) 2
	鉄道車両 関連事業	不動産 賃貸事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	48,618	801	49,419	—	49,419
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	0	0	△0	—
計	48,618	801	49,419	△0	49,419
セグメント利益	760	622	1,382	△1,061	320
セグメント資産	59,860	1,592	61,452	4,568	66,021
セグメント負債	16,920	713	17,633	27,068	44,702
その他の項目					
減価償却費	1,097	24	1,122	59	1,181
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	687	31	719	47	766

(注) 1 調整額は、以下のとおりであります。

- (1) セグメント利益の調整額△1,061百万円は、各報告セグメントに帰属していない全社費用△1,061百万円であり、全社費用は当社本社の管理部門に係る費用であります。
 - (2) セグメント資産の調整額4,568百万円は、当社本社の余資運用資金(現金及び預金)及び管理部門に係る資産であります。
 - (3) セグメント負債の調整額27,068百万円は、管理部門に係る負債であります。
 - (4) 減価償却費の調整額59百万円は、管理部門に係る減価償却費であります。
 - (5) 有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額47百万円は、管理部門に係る設備投資額であります。
- 2 セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

【関連情報】

前連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

1 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

2 地域ごとの情報

(1) 売上高

(単位:百万円)

日本	アメリカ	カタール	その他	合計
19,412	17,450	2,338	1,852	41,053

(注) 1 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

- 2 各区分に属する主な国又は地域
その他……中華人民共和国(香港)、アラブ首長国連邦、エジプト・アラブ共和国

(2) 有形固定資産

(単位:百万円)

日本	アメリカ	合計
10,128	1,625	11,754

当連結会計年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

1 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

2 地域ごとの情報

(1) 売上高

(単位：百万円)

日本	アメリカ	カタール	その他	合計
20,040	10,724	16,934	1,720	49,419

(注) 1 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

2 各区分に属する主な国又は地域

その他……中華人民共和国(香港)、アラブ首長国連邦、エジプト・アラブ共和国

(2) 有形固定資産

(単位：百万円)

日本	アメリカ	合計
9,994	1,245	11,240

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

前連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

該当事項はありません。

当連結会計年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

該当事項はありません。

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

前連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

該当事項はありません。

当連結会計年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

該当事項はありません。

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

前連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

該当事項はありません。

当連結会計年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
1株当たり純資産額	3,262円20銭	3,097円96銭
1株当たり当期純利益	102円41銭	96円22銭

- (注) 1 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。
 2 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益(百万円)	704	662
普通株主に帰属しない金額(百万円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する 当期純利益(百万円)	704	662
普通株式の期中平均株式数(株)	6,882,190	6,881,852

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

5. その他

(1) 生産、受注及び販売の状況

①生産実績

当連結会計年度における生産実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	生産高(百万円)	前年同期比(%)
鉄道車両関連事業	39,941	88.6
合計	39,941	88.6

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

②受注実績

当連結会計年度における受注実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	受注高(百万円)	前年同期比(%)	受注残高(百万円)	前年同期比(%)
鉄道車両関連事業	18,202	46.7	85,132	72.9
合計	18,202	46.7	85,132	72.9

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

③販売実績

当連結会計年度における販売実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	販売高(百万円)	前年同期比(%)
鉄道車両関連事業	48,618	120.8
不動産賃貸事業	801	101.1
合計	49,419	120.4

(注) 1 セグメント間の取引については相殺消去しております。

2 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

(2) 役員の異動

役員の異動につきましては、本日(2021年5月13日)公表の「代表取締役の異動並びに役員及び執行役員人事の内定に関するお知らせ」をご覧ください。

以上